

一定の規模以上の土地の形質の変更届出書

報告者は土地の所有者等です。
「土地の所有者等」とは、土地の所有者、管理者又は占有者のうち土地の掘削権原を有するものであり、通常は土地の所有者が該当します。

〇〇年 〇月 〇〇日

川崎市長 殿

該当しないものには取り消し線を引いてください。

川崎市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇-〇
〇〇工業株式会社
代表取締役社長 〇〇 〇〇

届出者

第3条第7項の規定により、一定の規模以上の土地の形質の変更について、次のとおり届け出ます。

土地の形質の変更を行う範囲の地番を全て列記してください。

土地の形質の変更の対象となる土地の所在地	(地番) 川崎市〇〇区〇〇字〇〇番〇ほか5筆の一部 (住居表示) 川崎市〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇
土地の形質の変更の場所	別紙〇のとおり
土地の形質の変更の対象となる土地の面積及び当該土地の形質の変更に係る部分の深さ	〇〇m ² (掘削範囲 〇〇m ² 、盛土範囲 〇〇m ²) 最大掘削深度 〇m 詳細は別紙〇のとおり
土地の形質の変更の着手予定日	〇〇年〇月〇〇日
法第3条第1項のただし書の確認を受けた土地において法第3条第7項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の名称 〇〇工業株式会社 川崎事業所
工場又は事業場の敷地であった土地の所在地	(地番) 川崎市〇〇区〇〇字〇〇番〇 (住居表示) 川崎市〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇
現に有害物質使用特定調査や行政手続きに相当な時間を要するため、着手予定日より余裕をもって、届出を行うようにしてください。	有害物質使用特定施設の種類 調査や行政手続きに相当な時間を要するため、着手予定日より余裕をもって、届出を行うようにしてください。
1項の規定による土地の形質の変更をする場合	有害物質使用特定施設の設置場所
	特定有害物質の種類

別紙には、平面図等に掘削範囲、盛土範囲を区別して示し、それぞれの面積と合計面積を記載してください。また、掘削範囲については、掘削深度を記載してください。

ただし書きの確認を受けた土地の事業所の名称を記載してください。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。